

## 青谷町内等指定管理

管理施設	指定管理者	指定期間	備考
青谷町農林漁業者トレーニングセンター	特定非営利活動法人 鹿の助スポーツクラブ	平成30年4月1日 ~ 平成33年3月31日	気高町農林漁業者トレーニングセンター、気高町グラウンド、鹿野町農林漁業者トレーニングセンター、鹿野町グラウンド
青谷町体育館			
青谷町グラウンド			
青谷町グラウンドテニスコート			
青谷町農村広場			
鳥取市青谷町高齢者生活福祉センター (青谷やすらぎ)	鳥取市社会福祉協議会	平成30年4月1日 ~ 平成33年3月31日	
あおや和紙工房	(公財)鳥取市文化財団	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日	
青谷上寺地遺跡展示館			
あおや郷土館			
かちべ伝承館	特定非営利活動法人 B.F.O.じげ	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日	
鳥取市青谷町特産物加工販売施設 (青谷ようこそ館)	(株)風土資産研究会	平成31年4月1日 ~ 平成36年3月31日	(新規) 河原城、河原中央公園
鳥取市青谷町いかり原牧場	鳥取いなば農業協同組合	平成31年4月1日 ~ 平成36年3月31日	(新規)
青谷町空浜公園	(有)片山庭園	平成31年4月1日 ~ 平成36年3月31日	(継続) 鹿野町温泉公園、越路ヶ丘公園、 気高町北浜公園、浜村砂丘公園
鳥取市道の駅西いなば気楽里	鳥取西いなばまちづくり(株)	平成31年6月1日 ~ 平成36年3月31日	(新規)

## 1 公の施設名

鳥取市青谷町特産物加工販売施設

## 2 指定管理期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで（5年間）

## 3 指定管理者候補者として選定された団体

（住所） 鳥取市河原町渡一木265番地13

（団体名） 株式会社風土資産研究会

（代表者名） 代表取締役 小林 勝憲

## 4 選定された団体が提案した事業内容

- ・河原城及び河原中央公園を平成18年4月より12年間指定管理者として管理運営してきた実績を踏まえ、青谷地域と地域外との広域ネットワークを構築することによる更なる「地域振興」や「地域経済」の発展、また、青谷町の特産加工品の研究開発と加工品の製造販売及び地域間の交流により農業・農村の活性化を図りたい。
- ・施設を県内外に広くPRするための広報活動・イメージアップ戦略を展開する。
- ・地域交流型イベント（まちづくりを目標にした参加型イベント）等青谷地域・河原地域及び鳥取市・周辺地域と連携した観光戦略事業及びオリジナル商品・特産品の開発（販売地域に特化した資源を掘り起こし、地域との連携・協働作業による商品化）により、生産意欲の向上と地域活性化、また青谷地域での交流人口の拡大と経済効果アップ・施設と青谷地域の新しい魅力創出と向上に努めたい。

## 5 選定の理由

提案内容を項目に照らし審議した結果、評価基準を満たしており、「加工販売施設と観光イベントをリンクさせること及び新設される道の駅西いなば気楽里と連携を図ることにより、施設の存在価値を更に向上させる」という事業の提案内容・意欲及び遂行能力が評価された「株式会社風土資産研究会」を指定管理者候補者として選定するものです。

## 6 選考を行った委員会

鳥取市農林水産部指定管理者選考委員会

## 1 公の施設名

鳥取市青谷町いかり原牧場

## 2 指定管理期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで（5年間）

## 3 指定管理者候補者として選定された団体

（住所） 鳥取市行徳一丁目103番地

（団体名） 鳥取いなば農業協同組合

（代表者名） 代表理事組合長 谷口 節次

## 4 選定された団体が提案した事業内容

- ・今年度建立した牛舎と一体的に管理していく。
- ・JAの内部組織としていかり原牧場利用組合を設立し、牧場内での肥育牛の管理する者に加えて組合員を募り、いかり原牧場の管理運営を行う。
- ・いかり原牧場利用組合を畜産農家で組織しているため、牛の状態の観察ができ、放牧の知識を有する組合員により安全な管理を行うことができる。
- ・各地区の生産部等にいかり原牧場利用組合の取組み内容を説明し、いかり原牧場の利用推進を図る。
- ・いかり原牧場利用組合の定期的な検討会を行い、管理運営に対する問題点を把握し発展的な運営を心がける。

## 5 選定の理由

1. 本施設は、「鳥取市公の施設に係る指定管理者の指定等に関する事務取扱要綱」第4-1-(2)特に専門的な事業を行い、事業に係るノウハウや人材のネットワークが、相当程度蓄積されている施設に該当し、公募によらないで指定管理者候補者の選考を行いました。
2. 提案内容を項目に照らし審議した結果、評価基準を満たしており、事業に係る高い知識・技術・専門性を有する団体の事業の遂行能力及び「放牧地の回転を早くして草がなくなる状態を維持し、牛がワラビを食べない環境を構築する」という施設の課題解決策が評価された「鳥取いなば農業協同組合」を指定管理者候補者として選定するものです。

## 6 選考を行った委員会

鳥取市農林水産部指定管理者選考委員会

1 公の施設名

気高町北浜公園、青谷町空浜公園、鹿野町温泉公園、鹿野町越路ヶ丘公園  
気高町浜村砂丘公園

2 指定管理期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで（5年間）

3 指定管理者候補者として選定された団体

（住所） 鳥取市気高町上光430番地

（団体名） 有限会社片山庭園

（代表者名） 代表取締役 片山 俊彦

4 選定された団体が提案した事業内容

公園施設の巡視及び日常的な維持管理。

5 選定の理由

造園業であることを生かした植栽管理計画及び管理水準及び、現指定管理者としての実績が評価された「有限会社片山庭園」を指定管理者候補者として選定するものです。

6 選考を行った委員会

鳥取市都市整備部指定管理者選考委員会

1 公の施設名

鳥取市道の駅西いなば気楽里

2 指定管理期間

平成31年 6月 1日から平成36年 3月31日まで(4年10ヵ月間)

3 指定管理者候補者として選定された団体

(住所) 鳥取市鹿野町今市535番地

(団体名) 鳥取西いなばまちづくり株式会社

(代表者名) 代表取締役 長尾 裕 昭

4 選定された団体が提案した事業内容

道の駅の物販・飲食では西いなば地域を中心とした農家や商工業者など、地域と連携できる仕組みを構築し、「西いなばの逸品」新商品づくりや、地域の特産品を使用したメニューやブランド品の開発による6次産業化の推進、また、「西いなばファンクラブ会員制度」、「西いなばカード」の導入や、「西いなばの祭典」イベントの開催など、観光及び地域情報の発信拠点として地域住民等の取組みと連携し、都市農村交流の拡大を図り、産業振興及び地域活性化を目指す。

5 選定の理由

道の駅西いなば気楽里は、山陰道(鳥取西道路)開通に伴う、鳥取市西エリアの新たな観光拠点となることを期待している施設であり、施設の魅力づくりを行うため、指定管理者にインセンティブをもたせる利用料金制の導入を前提に、企画力、発信力、運営力に加え、鳥取市西エリアを中心とする地域振興事業に取り組める推進力のある企業、事業者の公募選定を行いました。

鳥取西いなばまちづくり株式会社は、平成26年度以降、鳥取市西商工会・鳥取市西いなば地域振興協議会が進めてきた地域振興グランドデザイン推進事業の実現に向けて設立された会社であり、本市が求める地域振興への貢献が期待できる提案であったため、「鳥取西いなばまちづくり株式会社」を指定管理者候補者として選定するものです。

6 選考を行った委員会

鳥取市経済観光部指定管理者選考委員会